

# ニッソウ

## 2022年7月期 決算説明資料

東証グロース市場／名証ネクスト市場  
証券コード:1444





日本取引所グループ

祝 上場

株式会社ニッソウ

2022年7月25日

東京証券取引所



A close-up photograph of two hands shaking in a firm grip. The hands are positioned in the center of the frame, with the fingers interlocked. The person on the left is wearing a dark blue suit jacket with three buttons visible on the cuff. The person on the right is wearing a dark blue suit jacket with a white shirt cuff visible. The background is a soft, out-of-focus green, suggesting foliage or a natural setting. The overall tone is professional and positive.

さらに上を目指して

# 2022年7月期 トピックス

## 会社概要

## 2022年7月期 ハイライト

- ▶ 東証グロース市場上場
- ▶ 横浜営業所開設
- ▶ ジェルコリフォームコンテスト
- ▶ アジア太平洋地域急成長ランキング

## 2022年7月期 決算概要

## 今後の展望

- ▶ 2023年7月期業績予測
- ▶ 2023年7月期通期計画

# 会社概要

# 会社概要

会社名	株式会社ニッソウ
代表者	代表取締役社長 前田 浩
本社所在地	東京都世田谷区経堂1丁目8番地17号
設立	1988年9月
決算期	7月
資本金	316百万円(2022年7月末)
従業員数	57名(2022年7月末)
拠点	神奈川営業所 / 埼玉営業所 / 千葉営業所 / 朝霞営業所 / 横浜営業所
事業内容	不動産物件のリフォーム (BtoB)

# ニッソウの歩み



# ビジネスモデル

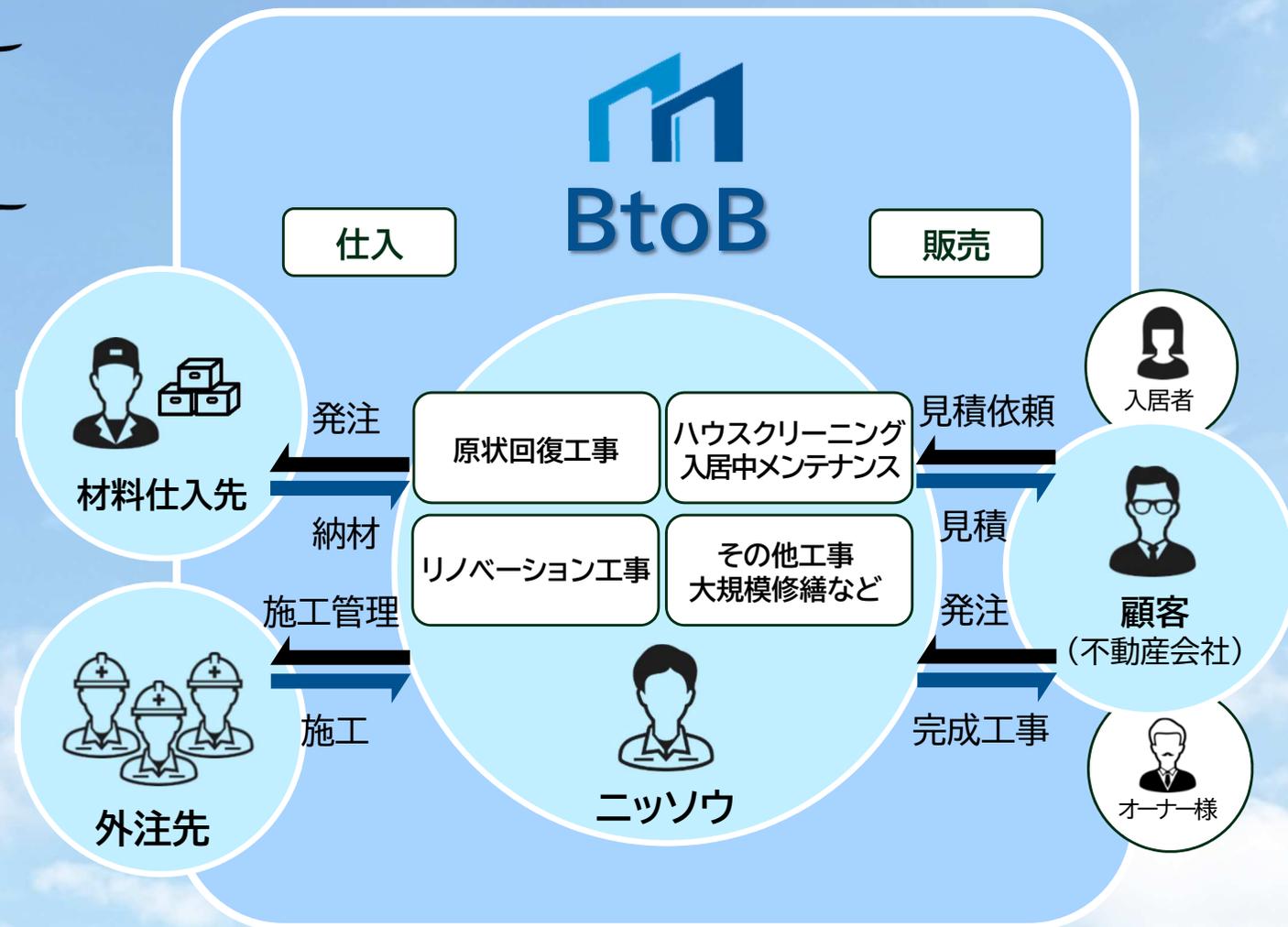
顧客と業者を  
つなぐ架け橋

事業概要図

✓不動産会社の管理・所有している、物件に係る各種リフォーム工事をマネジメント

✓主に3種類の工事を施工

✓その他顧客のニーズにより多種多様な工事に対応



# 顧客の特徴

## 当社の主要顧客

- ✓ 不動産業者・管理会社が  
当社の主な顧客

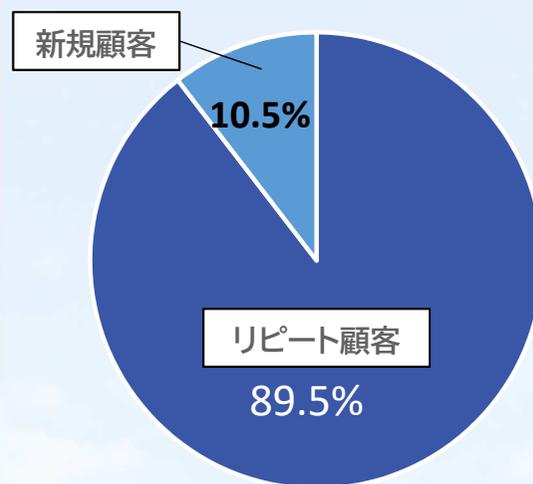


不動産会社・管理会社・再販業者  
などの法人

## リピート顧客の多さ

- ✓ 工事受注の多くを  
リピート顧客から獲得

新規顧客対リピート顧客  
工事件数割合



(2022年7月期)

## 様々な顧客から受注

- ✓ 多くの顧客から仕事を受注  
1社依存度が非常に少ない

顧客別工事件数割合

A社	4.9%
B社	1.7%
C社	1.7%
D社	1.6%
E社	1.5%
その他	88.6%

(2022年7月期)

※新規顧客：2022年7月期期首以降に契約・販売管理システムへ登録がなされた顧客  
リピート顧客：2021年7月期末までに契約・販売管理システムへ登録がされている顧客  
※工事件数については、2022年7月期に完成した工事の件数になっております。

# 費用構造

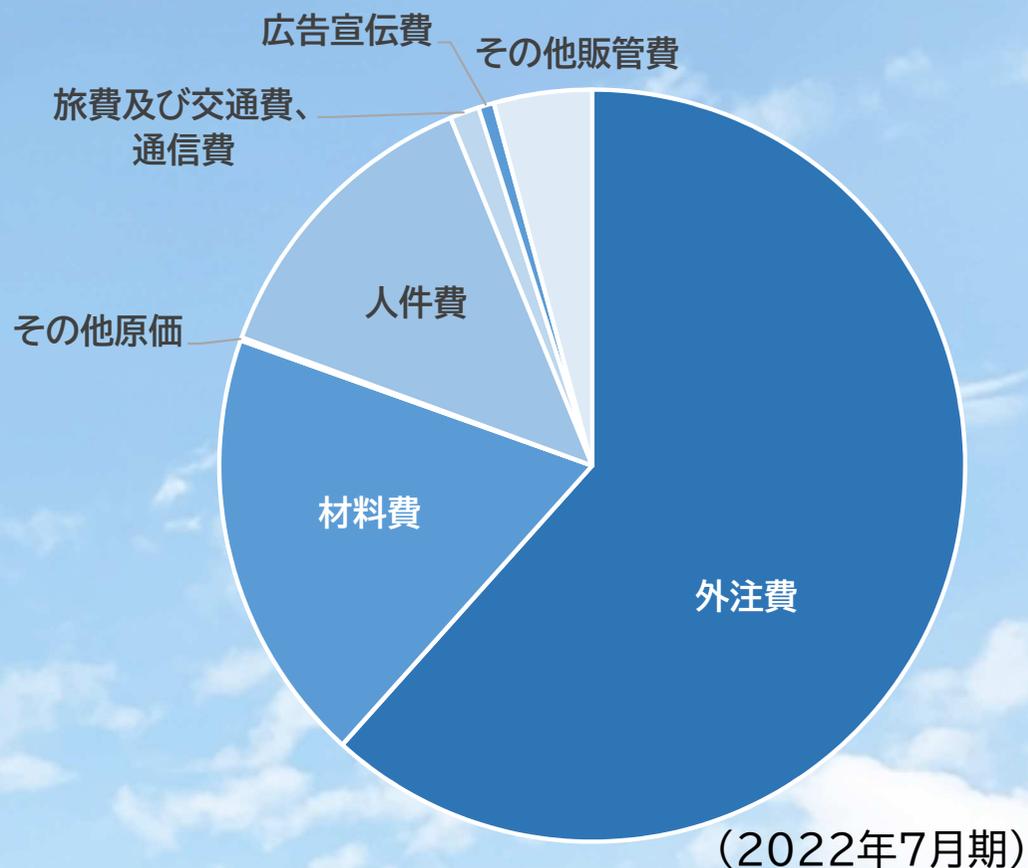
✓ 当社のコストは協力会社への外注費及び材料費と人件費を中心に構成されています。

## 完成工事原価

外注費	61.7%
材料費	18.7%
その他原価	0.1%

## 販売費および一般管理費

人件費	13.2%
旅費及び交通費、通信費	1.3%
広告宣伝費	0.7%
その他販管費	4.3%



※2022年7月期期首より、収益認識に関する会計基準等を適用しております。

# 2022年7月期 ハイライト

# 東証グロース市場 上場

新規

2022年7月25日



東証グロース市場に  
新規上場

継続

2020年3月30日



名証セントレックスに  
移行上場  
(現名証ネクスト市場)

今後は2市場での重複上場となります

# 横浜営業所開設

✓ 不動産会社の大変多い横浜に新規開設！

2022年4月1日オープン

2016年 神奈川営業所

2017年 埼玉営業所

2020年 千葉営業所

2021年 朝霞営業所

2022年 横浜営業所(新規拠点)



# ジェルリフォームコンテスト



# JERCO

2年連続!

今期受賞! 2021年



日本住宅リフォーム産業協会(JERCO)主催  
第29回ジェルリフォームコンテスト2021ビジネスモデル部門  
「審査委員長 特別賞」を受賞



日本住宅リフォーム産業協会(JERCO)主催  
第28回ジェルリフォームコンテスト2020ビジネスモデル部門  
「ジェルコ 会長賞」を受賞

# アジア太平洋地域急成長ランキング ランクイン

- ✓ 英国のフィナンシャル・タイムズ社とドイツのスタティスタ社が共同で100万社を調査している、「High-Growth Companies Asia-Pacific 2022(アジア太平洋地域の急成長企業ランキング2022)」において、ニッソウが、**483位**にランクインしました！

## High-Growth Companies Asia-Pacific 2022

Rank ◊	In 2021 ranking ◊	Name ◊	Country ◊	Category ◊	Absolute growth rate (%) ◊	Compound annual growth rate (CAGR) % ◊	Revenue 2020 \$mn ◊	Revenue 2017 \$mn ◊	Number of employees 2020 ◊	Founding Year ◊
483	No	Nissou	Japan	Construction	76	20.7	25.56	13.83	45	1988
484	No	SMT2GO	New Zealand	Technology	76	20.7	2.87	1.79	30	2006
485	No	MosChip	India	Technology	76	20.7	14.26	9.24	600	1999
486	Yes	Kitanotatsujin Corporation	Japan	Chemicals	75	20.5	86.82	47.18	176	2000
487	Yes	Bluconnection	Singapore	Chemicals	75	20.5	31.02	17.71	9	2009
488	Yes	Property Data Bank	Japan	Technology	75	20.4	20.29	11.05	68	2000
489	Yes	Maveric Systems	India	Fintech	74	20.2	51.15	33.48	1,947	2000
490	Yes	iFAST Corporation	Singapore	Fintech	74	20.2	62.23	35.81	970	2000

FT FINANCIAL TIMES

statista

HIGH-GROWTH  
COMPANIES  
ASIA-PACIFIC 2022

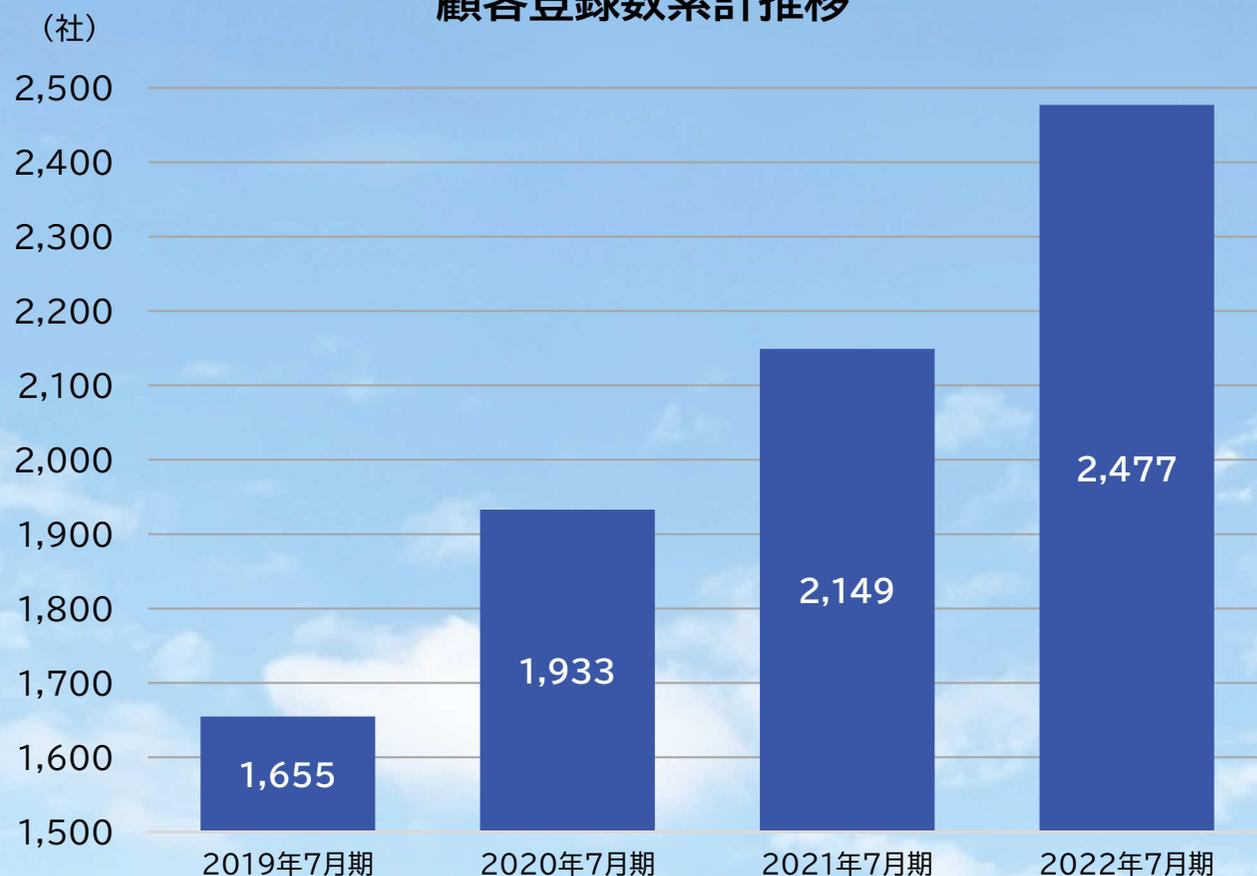
※ URL: <https://www.ft.com/high-growth-asia-pacific-ranking-2022> より

# 2022年7月期 決算概要

# 顧客登録数推移

✓2022年7期に328社の登録。  
総累計は2,477社となる。

## 顧客登録数累計推移



顧客獲得数は  
2022年7月期のみで、

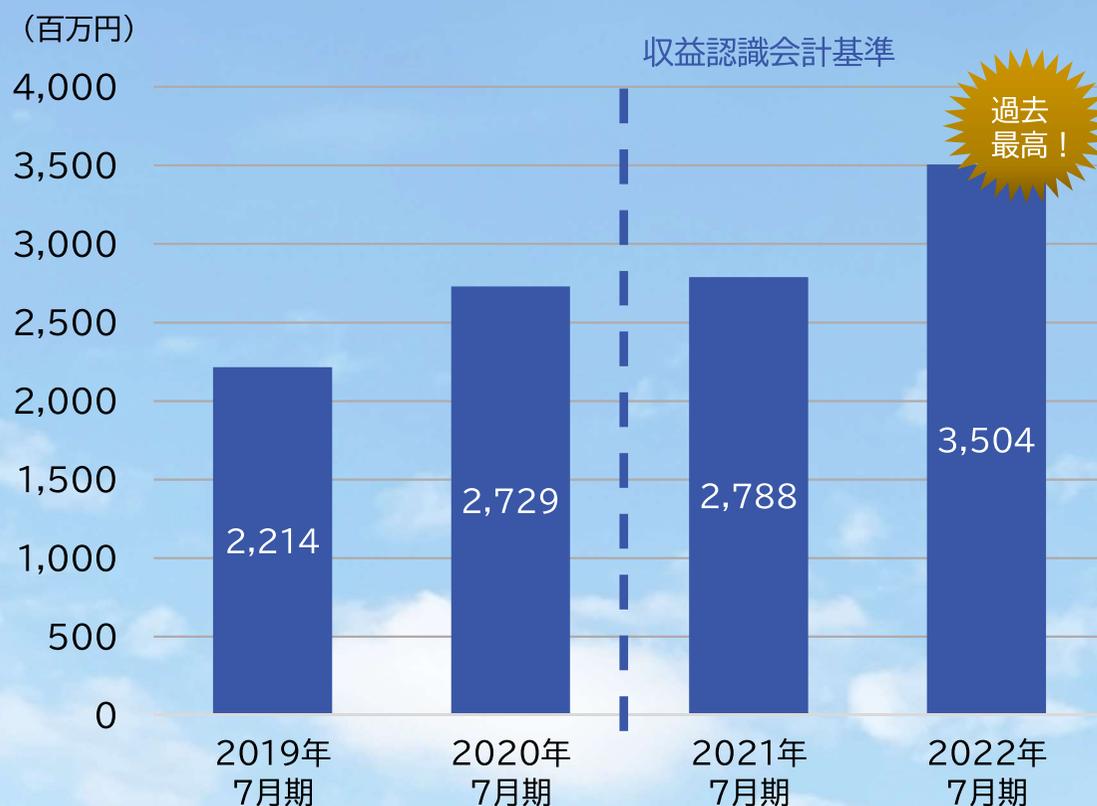
過去  
最高!  
**328**社獲得

※弊社との契約後、弊社販売管理システムへ顧客登録をした各期末時点での累計登録会社数になります。

# 完成工事高

✓2022年7月期の完成工事高(売上高)は3,504百万円。  
前年比は、25.7%増。

## 完成工事高推移



前期より、

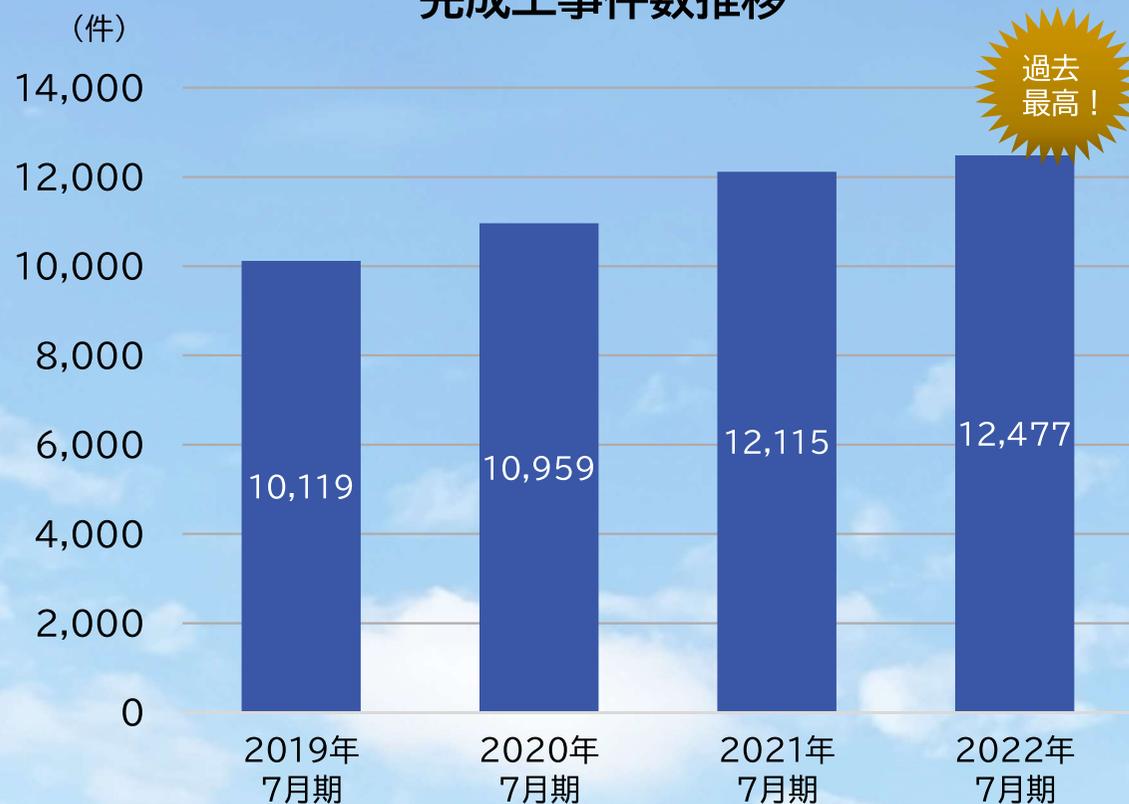
**25%**以上  
増加

※2022年7月期期首より、収益認識会計基準等を適用しており、2021年7月期については当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。  
また、2019年7月期は工事完成基準を適用しておりますが、2020年7月期末より工事進行基準を適用しております。

# 完成工事件数

✓2022年7月期の完成工事件数は12,477件(前年比3.0%増)。  
3年間では23.3%増と堅調な増加を継続。

## 完成工事件数推移



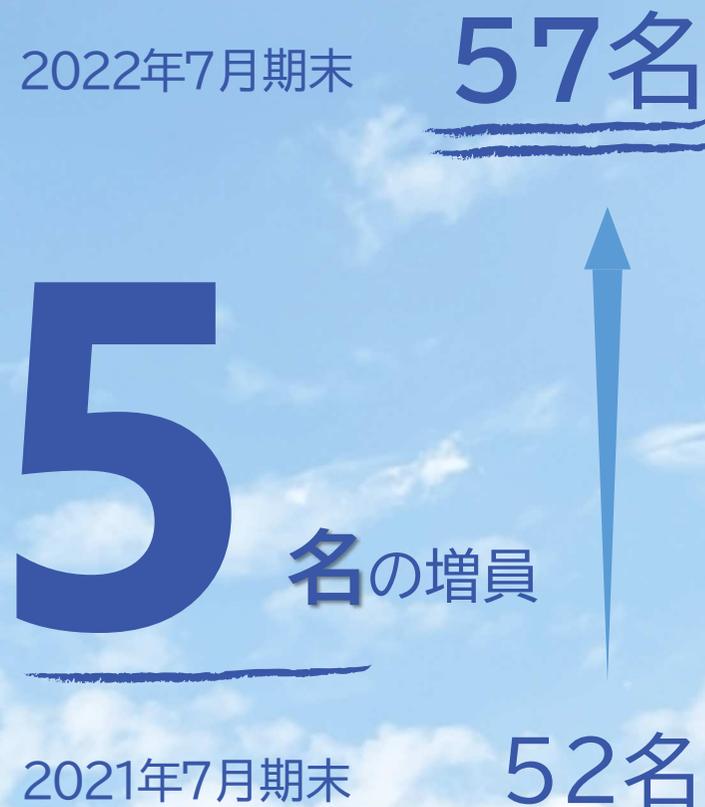
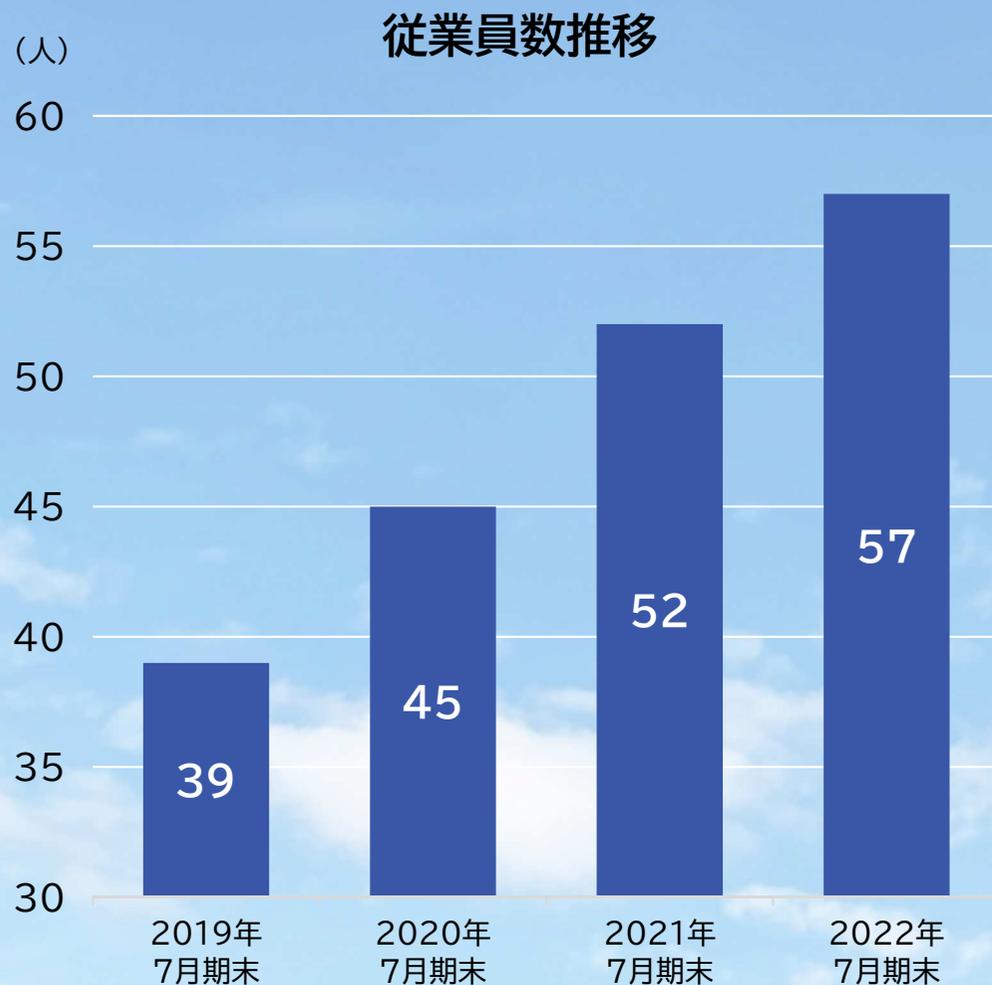
前期より、

**362** 件増加

※工事件数については、各事業年度内に完成した工事の件数になっております。

# 従業員の増員について

✓ 2022年7月期は、5名の増員



# 販管費の推移について

- ✓ 工事件数を増加させるため主に営業社員を採用、人件費が販管費の半分以上を占めている
- ✓ ブランドイメージ向上のため、テレビ・CM・SNSを活用した広報活動も引き続き継続



※2022年7月期期首より、収益認識会計基準等を適用しており、2021年7月期については当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

# 損益計算書

損益計算書 (単位:千円)	2021年7月期	2022年7月期	増減額	増減率	増減の主な内容
完成工事高 (売上高)	2,788,305	3,504,776	+716,471	+25.7%	完成工事件数の増加、工事単価の増加による
完成工事原価 (売上原価)	2,054,601	2,645,620	+591,019	+28.8%	完成工事高が増加したことに伴う外注費、材料費の増加による
完成工事総利益 (売上総利益)	733,703	859,156	+125,452	+17.1%	
販管費	575,692	638,970	+63,277	+11.0%	人員増加による人件費の増加等による
営業利益	158,011	220,185	+62,174	+39.3%	
営業外損益	100	△12,654	△12,754	-%	東証グロース市場上場を行ったことによる
経常利益	158,111	207,531	+49,419	+31.3%	
特別損益	-	△851	△851	-%	経理システム更新に伴う固定資産除却損が発生したことによる
当期純利益	102,154	136,970	+34,815	+34.1%	

※2022年7月期期首より、収益認識会計基準等を適用しており、2021年7月期については当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

# 貸借対照表及びキャッシュ・フロー計算書

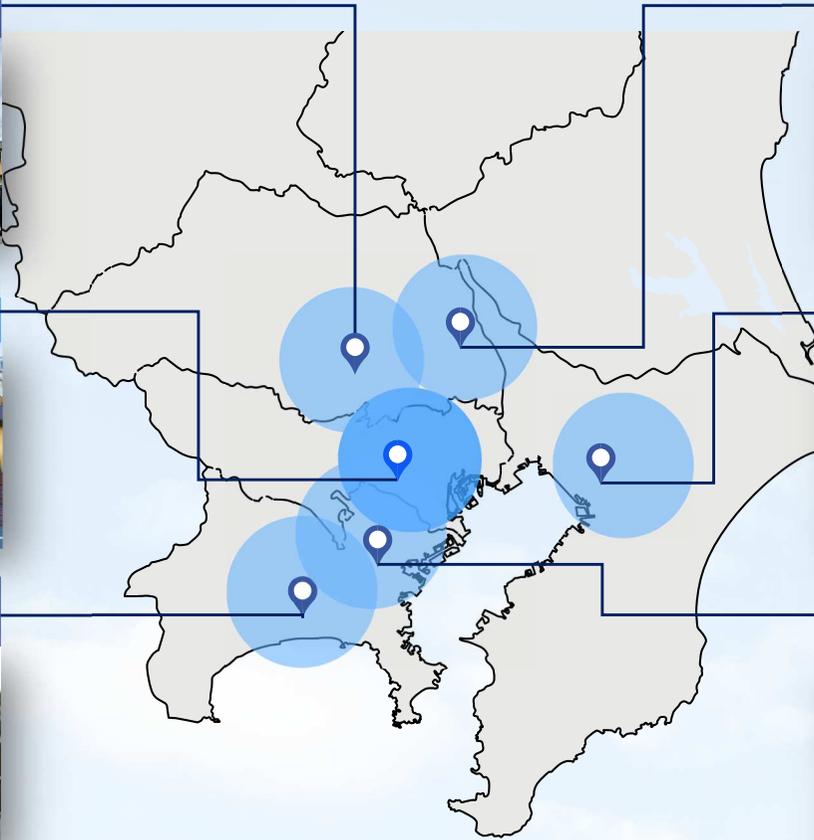
貸借対照表 (単位:千円)	2021年7月期末	2022年7月期末	増減額	増減額の内容
流動資産	1,147,611	1,566,546	+418,935	公募増資等による現預金の増加、完成工事未収入金及び契約資産の増加等による
固定資産	107,542	123,933	+16,390	ソフトウェア仮勘定の増加、有形固定資産の増加等による
資産合計	1,255,153	1,690,479	+435,326	
負債	245,872	343,665	+97,793	工事未払金の増加等による流動負債の増加による
純資産	1,009,281	1,346,814	+337,532	東京証券取引所グロース市場への上場に伴う公募増資による資本金及び資本剰余金の増加、純利益の計上による利益剰余金の増加による
負債純資産合計	1,255,153	1,690,479	+435,326	

キャッシュ・フロー計算書 (単位:千円)	2021年7月期末	2022年7月期末	増減額	増減額の内容
営業活動によるCF	54,452	132,629	+78,177	売上債権は増加したが、税引前当期純利益、仕入債務、未成工事受入金、未払消費税が増加したことによる
投資活動によるCF	△62,684	△34,511	+28,173	有形固定資産の取得による
財務活動によるCF	△1,306	197,998	+199,304	東証グロース市場上場に伴う株式を発行したことによる
現金及び現金同等物の 期末残高	710,647	1,006,763	+296,116	

# 今後の展望

# 首都圏エリアの強化 / 海外進出検討

- ✓ 首都圏エリアの強化により収益基盤を拡充
- ✓ エリア拡大した地域への細やかでスピーディーなアプローチを実現



# 積極的な人材投資

- ✓ 持続成長をするために人材への投資を積極的に実行
- ✓ 組織基盤の強化で事業力アップを実施

## 「教育制度の強化」



- 教育体制の強化
- 指導カリキュラムの見直し
- 管理職育成 等

## 「人員増強」



- 積極的な採用活動
- ブランドイメージの向上
- 広報活動の拡充 等

## 「働きやすい環境づくり」



- 風通しの良い社風づくり
- ダイバーシティの推進
- 社内交流の活性化 等

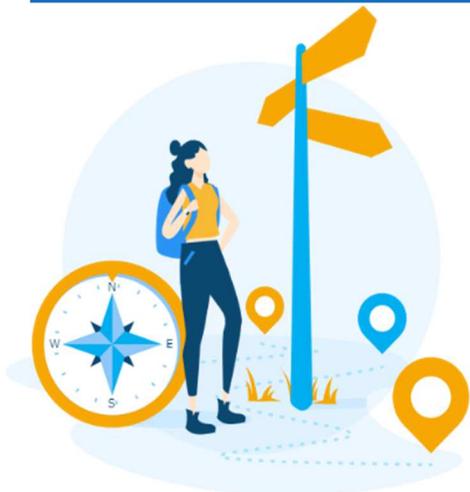
## 「職人養成スクールを検討」



# グロース戦略

✓ 既存ビジネスモデルをより強化するため、以下も合わせて実施

## 新規顧客開拓



東京都を中心とした関東圏の  
新規顧客を開拓  
原状回復工事を中心とした  
リフォーム工事の地域シェア拡大

## 事業領域の拡大



既存3種の工事受注件数増強に  
加え、外装・共用部工事等、周辺  
事業内容拡大  
既存顧客の深耕

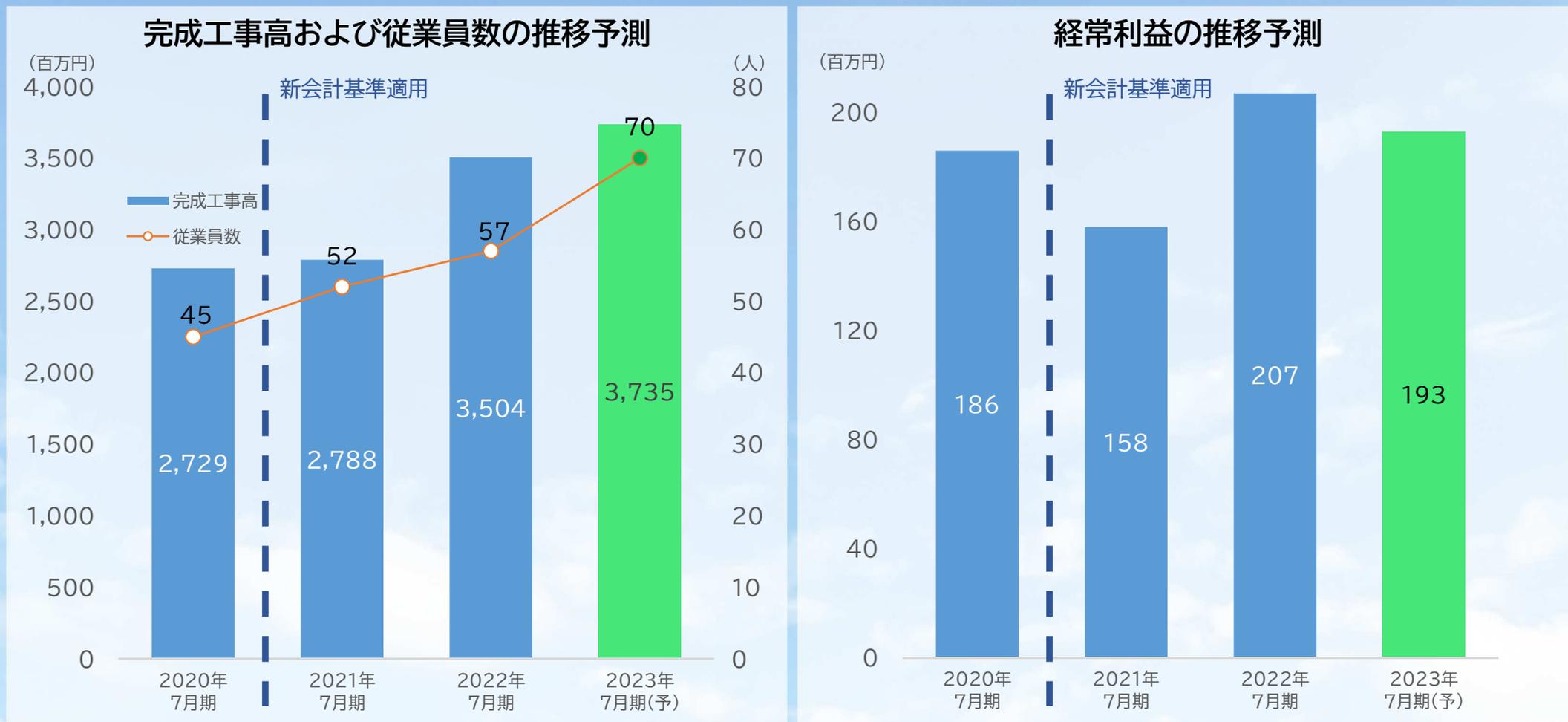
## 外注先・仕入先の拡充



新たな外注先の開拓と確保、  
および定着  
豊富な仕入先との提携

# 2023年7月期 業績予測

- ✓ 2023年7月期は完成工事高3,735百万円、
- ✓ 経常利益193百万円、当期純利益123百万円を見込む



※2022年7月期期首より、収益認識会計基準等を適用しており、2021年7月期については当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。  
なお、経常利益については本会計基準適用による増減はありません。

# 2023年7月期 通期計画

- ✓ 積極的な新規顧客の開拓をさらに進めて行く
- ✓ 人材育成及び人材採用の強化による将来への投資をより積極的に行う

(単位:千円)	2022年7月期	2023年7月期 (予測)	増減額	増減率
完成工事高 (売上高)	3,504,776	3,735,949	+231,172	+6.6%
完成工事原価 (売上原価)	2,645,620	2,797,303	+151,682	+5.7%
完成工事総利益 (売上総利益)	859,156	938,645	+79,489	+9.3%
販管費	638,970	744,980	+106,010	+16.6%
営業利益	220,185	193,665	△26,520	△12.0%
経常利益	207,531	193,659	△13,871	△6.7%
当期純利益	136,970	123,471	△13,498	△9.9%

ご清聴ありがとうございました



# 不動産リフォームの ニッソウ

## 【本資料お取扱い上のご注意】

本資料を作成するにあたっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中に業績予想ならびに将来予想は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きくことなる場合があります。